

# 現研新経営具体化研究会 テーマ・講師一覧

第 201 回～第 220 回【1989 年 11 月～1991 年 8 月】

(敬称略)

回	実施年月	テーマ	講師名	講師所属・役職(当時)
201	1989 年 11 月	天安門以後、中国経済はどう動くか	古川 遣 人	前中国北京市駐在員 事務所長
202	1990 年 1 月	戦略的物流・その具体的施策	橋 爪 久	サッポロビール(株) 物流部長
203	1990 年 2 月	川鉄のリストラクチャリングと企業イメージの刷新 －CI から GI(グループイメージ)の構築まで	高木 聰 行	川崎製鉄(株) CI 推進室長
204	1990 年 3 月	進展する VAN ネットワーク事業の実際と方向性 －(株)プラネットの業界VAN事例研究を中心に	玉生 弘 昌	(株)プラネット 専務取締役
205	1990 年 4 月	消費者ニーズ、生活・商品情報の有効活用システム －花王 新・エコシステムによる情報管理	掛川 貞 夫	花王(株) 生活科学研究所所長
206	1990 年 5 月	ジュニア商品のヒットを維持する戦略と実践	石原 秋 彦	集英社 コバルト文庫編集長
207	1990 年 6 月	現在の OA・近未来の OA	松尾 博 昭	富士通(株) システム本部経営 情報システム統括本部担当 部長
208	1990 年 7 月	経営戦略をサポートする外部データベース	佐藤 宏 秀	朝日新聞社 ニューメディア本部幹事
209	1990 年 8 月	90 年代日本人の世代別価値観を予測する	福田 優 二	(株)電通総研 研究部門チー フ・プロデューサー
210	1990 年 9 月	国際化に対応した製版・物流のインフラ構築とその運 用－ソニー(株)の国際物流の事例研究	川合 広 司	ソニー(株) 物流本部物流情 報システム部部長
211	1990 年 10 月	事業構造の変化に対応した人的資源の質的転換	山本 彬	三菱電機(株) 本社生産技術 部生産技術第 2 グループ グル ープマネージャー
212	1990 年 11 月	現場作業における女性戦力の活性化	町田 輝 史	玉川大学 工学部機械工学科教授
213	1991 年 1 月	近未来のダイレクト・マーケティング戦略	中澤 功	サーチ・アンド・サーチ・アドバタイズン グ(株) 副社長
214	1991 年 2 月	サッポロビール(株)千葉工場物流センター及び製造工 場見学		
215	1991 年 3 月	高齢者の戦力化のための職場革新	橋本 徳 平	日産自動車(株) 人事部労働企画課主担
216	1991 年 4 月	企業の社会貢献活動と長期休暇制度	堀越 秀 憲	富士ゼロックス(株) 社会貢献推進部長
217	1991 年 5 月	これからの“かんばん方式”とその対応	野口 恒	ジャーナリスト
218	1991 年 6 月	資源の有効活用への企業の取り組み	大島 義 貞	旭化成工業(株) 安全・環境総 括本部環境担当部長
219	1991 年 7 月	製品開発段階での原価企画	手島 直 明	(株)日立製作所 VEC推進センター主任技師
220	1991 年 8 月	大学生の組織化	老田 潔	住友金属鉱山(株) 貴金属部課長

# 現研新経営具体化研究会 テーマ・講師一覧

第 221 回～第 240 回【1991 年 9 月～1993 年 6 月】

(敬称略)

回	実施年月	テーマ	講師名	講師所属・役職(当時)
221	1991 年 9 月	超大型プロジェクトにおけるコンセプト設計	小島 登	(社)国際海洋科学技術協会 企画委員
222	1991 年 10 月	新商品開発の展開	濱田 壽	富士写真フイルム(株) 光機事業本部開発部課長
223	1991 年 11 月	情報収集手段としてのパソコン通信の可能性	相川昌三	日本電気(株) VAN 販売推進 本部販売促進課長
224	1992 年 1 月	すばらしい会社に創り変えるために －不確定状況下での企業改造	芦沢直仁	アシザワ(株) 代表取締役社長
225	1992 年 2 月	変換を始めたヒット商品の動向 －衰退事業のリニューアル・アイデアを含めて	糸井 守	現研主任研究員
226	1992 年 3 月	気象情報と商品戦略	荒野 喆也	三菱電機(株) 生活システム研 究所所長・工学博士
227	1992 年 4 月	衛星通信サービス導入企業の活用実態とその巧拙－ 意思決定の及ぼす影響をめぐって	山浦晃裕	宇宙経済(株) 取締役事業本部長
228	1992 年 5 月	これからのファクトリー・アメニティー －生産工場の快適性追求	立川 進 川端 健一	大成建設(株)工場計画室室長 大成建設(株)企画室課長
229	1992 年 6 月	フラワー需要の新変化と文化産業としての展開	柳沢 博	ロイヤルフラワー(株) 代表取締役社長
230	1992 年 7 月	新段階に入ったサテライトオフィス	萩野 齊 乏	現研 主任研究員
231	1992 年 8 月	情報・通信システムの開発の方向とその条件 －マルチメディアへの現行の取組みの問題点	安田 寿 明	東京電機大学 教授
232	1992 年 9 月	システムとしての共同物流 －環境とコスト面からの点検	津久井英喜	プラネット物流(株) 常務取締役
233	1992 年 10 月	CS 重視のマーケティング －Customer Satsfaction の動向	大橋 照 枝	麗澤大学 国際経済学部国 際経営学科教授
234	1992 年 11 月	製品の環境配慮設計	内藤 博	日本アイ・ピー・エム(株) 大和 事務所 開発製造管理統括
235	1993 年 1 月	営業部門の労働時間短縮 －管理・間接部門はサポートにどう動いたか	杉浦 保 夫	富士ゼロックス(株) 営業計画課長
236	1993 年 2 月	ソフト対応型商品開発体系の特徴と課題克服	宇喜多義敬	ソニー(株) ゼネラルインフォメ ーション統括
237	1993 年 3 月	物流の課題と物流業者からの提案	森田 稔	(株)日通総合研究所 専務取締役
238	1993 年 4 月	産業用エネルギーとしてのガス	飯田 弘 文	東京ガス(株) 産業営業部部長
239	1993 年 5 月	起業家型管理者の育成	田中 敢 士	雪印乳業(株) 人材開発セン ター主席企画員
240	1993 年 6 月	コンカレント・エンジニアリング	齋藤 實	横河ヒューレット・パッカド(株) MPN 推進室長

# 現研新経営具体化研究会 テーマ・講師一覧

第 241 回～第 260 回【1993 年 7 月～1995 年 6 月】

(敬称略)

回	実施年月	テーマ	講師名	講師所属・役職(当時)
241	1993 年 7 月	職場再設計による生産性向上	合津征四郎	(株)東芝 府中工場工場長附
242	1993 年 9 月	ISO-9000 認証取得への取り組み	大熊 宏	日本電気ファクトリーエンジニアリング(株) 技術本部品質保証部長
243	1993 年 10 月	長期的視野に立った体系的技術者育成	石月言成	(株)コマツ 人事部能力開発室副室長
244	1993 年 11 月	テレマーケティングシステムの活用	八谷芳雄	パイオニアコミュニケーションズ(株) システム事業本部
245	1994 年 1 月	超優良企業への条件	園山征夫	(株)ベルシステム 24 代表取締役社長
246	1994 年 2 月	新規事業成功への逆転発想	安部省悟	NKK(株) 遊空間エンジニアリング部営業企画室長
247	1994 年 3 月	POP システム導入・運営時の着目点	山口俊之	(株)コンピュータテクニカ 常務取締役技術本部長
248	1994 年 4 月	総合生産性向上への取組	嶺川二郎	日産ディーゼル工業(株) Q&TP 推進室部長
249	1994 年 5 月	PL 法成立と企業の対策	小西一生	花王(株) 理事 研究開発部門部長
250	1994 年 6 月	事業拡大過程における意志決定構造	高橋 弘	日本ジャンボー(株) 代表取締役社長
251	1994 年 7 月	新ラウンドに突入した廃棄物リサイクル事情	糸井 守	現研 主任研究員
252	1994 年 9 月	職場はどうあるべきか —新コンセプトによる職場再設計	水上喜久	サントリー(株) 多摩川工場管理技師長
253	1994 年 10 月	生き残りをかけた事業再出発 —存続の次にくるもの	片山敬一	東洋アルミホイルプロダクツ(株) 代表取締役社長
254	1994 年 11 月	95 年経営政策の重点 —当面する課題群の検討	大島和義	現研 上級主任研究員
255	1995 年 1 月	新・情報通信システム—95 年の革新	大橋 純	NTT データ通信(株) 理事・経営企画部長
256	1995 年 2 月	ベンチャー企業の資金調達 —物的担保なしのケース	山本直人	日本開発銀行 産業企画審議役室副長
257	1995 年 3 月	インターネット実用の方法を探る	都丸敬介	(株)日立テレコム・テクノロジー 常務取締役
258	1995 年 4 月	ソーシャルイン時代への商品開発コンセプト —近年ヒット商品に見るリデザイン・コンセプト	糸井 守	現研 主任研究員
259	1995 年 5 月	市場構造転換期の戦略営業推進	青井清一	TOTO リモデル推進本部 リモデル企画部長
260	1995 年 6 月	知的生産性向上への取り組み	碓 明生	千代田化工建設(株) 勤労部部長代理

# 現研新経営具体化研究会 テーマ・講師一覧

第 261 回～第 280 回【1995 年 7 月～1997 年 6 月】

(敬称略)

回	実施年月	テーマ	講師名	講師所属・役職(当時)
261	1995 年 7 月	海外での新しい生産文化づくり －生産の海外移転に伴う生産文化創造	小 鮎 秀 明 堀 内 孝 男	日本電気(株) 回路基盤事業 部長製造統括マネジャー
262	1995 年 9 月	新システムによる物流コスト削減	相 田 剛	サントリー(株) ロジスティック推 進部 課長
263	1995 年 10 月	国際環境規格－ISO 14001 認証取得への取組	五十山田俊	(株)東芝青梅工場 生産技術部部长
264	1995 年 11 月	PL 法対応－玩具における事前対策	吉 田 久 幸	(株)タカラ PLP推進室長
265	1996 年 1 月	多変量・多品種生産システムの再構築	大 富 由 盛	三菱化学(株) 技術本部 加工生産技術センター部長
266	1996 年 2 月	ベンチャー企業をどう育てるか	服 部 一 郎	(株)アニモ 代表取締役社長
267	1996 年 3 月	新たな拡大基調を見せる OTC 市場と変わる広告コン セプト	中 崎 敏 雄	中外製薬(株) 広告部長
268	1996 年 4 月	情報事業の次世代戦略 －印刷会社のケース(討議と実査見学)	久保田靖夫	大日本印刷(株) ACS 事業部 事業推進グループ担当部長
269	1996 年 5 月	情報システムを支配するネットワーク環境とその整備	村 上 伸 之	横河電機(株)業務改革本部情 報推進グループ担当部長
270	1996 年 6 月	新商品開発のためのコンセプト・エンジニアリング	長 嶺 元	三菱電機(株) 生産システム業務部参事
271	1996 年 7 月	新展開により求心力を高めたカンパニー制度	今 村 守 彦	ソニー(株) 経営企画管理部課長
272	1996 年 9 月	情報システムをどのようにアドバンスさせるか	北 村 弘 之	アマノ(株) 生産管理部長
273	1996 年 10 月	DFMA－設計段階でのコスト作り込み戦略とその手 順	佐 藤 嘉 彦	いすゞ自動車(株) 商品企画 統括室原価技術推進部長
274	1996 年 11 月	需要急拡大、厳しいコスト競争に対応するフレッシュ マネジメント－生産・出荷から消費者までのリードタイ ム短縮戦略	本 山 和 夫	アサヒビール(株) 首都圏関信越地区本部 物流部長
275	1997 年 1 月	教育展開の重点をこうする	現 研	現研経営調査部
276	1997 年 2 月	新製品開発力強化 －味の素のマーケティング開発戦略	山 中 正 彦	味の素(株) 食品開発部 マーケティング開発主席部員
277	1997 年 3 月	これからの製品安全－キャノンの実質安全戦略	秋 山 光 男	キヤノン(株) 品質本部製品安全部長
278	1997 年 4 月	国際航空物流のアライアンスが生む付加価値	尾 首 昌 秀	日本テキサス・インスツルメンツ(株) ロジスティクス部長
279	1997 年 5 月	独創研究開発の哲学と実践方法	木 原 信 敏	(株)ソニー木原研究所 代表取締役社長
280	1997 年 6 月	ライフ・サイエンス事業の開発	小 泉 祐 二	日本モンサント(株) 常勤顧問

# 現研新経営具体化研究会 テーマ・講師一覧

第 281 回～第 300 回【1997 年 7 月～1999 年 9 月】

(敬称略)

回	実施年月	テーマ	講師名	講師所属・役職(当時)
281	1997 年 7 月	旅行ビジネスのR&Dの推進	富田修身	JTB マルチメディア・EC 推進室統括マネージャー
282	1997 年 9 月	企業文化の転換を主導する人事改革	宮本眞成	日本アイ・ビー・エム(株) 人事管理部長
283	1997 年 10 月	時価主義会計移行に向けた経営行動をどう選択するか	市川眞一	クレディ・リヨネ証券会社 調査部ストラテジスト
284	1997 年 11 月	金融破綻がもたらす日本経済への影響を検討する －98 年企業はどう対応するべきか	杉浦信之	朝日新聞 経済部記者 (日銀キャップ・チーム)
285	1998 年 1 月	ポスト医療ビッグバンの病院経営への課題	高橋淑郎	国際医療福祉大学 医療福祉学部教授
286	1998 年 2 月	経営戦略遂行にどう M&A を活用するか	菅谷健二	M&A アドバイザー(元山一証券(株)企画開発室長)
287	1998 年 3 月	ブランド・バリュー戦略のデザイン －事業活力結集への取組－	野口智雄	早稲田大学 社会科学部教授
288	1998 年 4 月	産業新分野を切り拓く超マイクロ・マシン技術	北原時雄	通商産業省工業技術院機械技術研究所極限技術部主任研究官
289	1998 年 5 月	米国銀行の事業、経営の推進と全体構造	吉田兼孝	東京三菱銀行 常勤監査役
290	1998 年 6 月	IR推進がになう企業体質の革新	君島邦雄	テルモ(株) 広報室副室長
291 公開研	1998 年 7 月	新天地を創造する商品開発－開発障壁を突破する	鈴木成裕 浜田寿 植木喜治	現研所長 富士写真フイルム(株) バイオニア(株)
292	1998 年 9 月	企業年金運用の最適マネジメントをどう進めるか －制度・システム転換期の経営の選択	山崎元	第一勧業朝日投信投資顧問(株)運用企画部長／投資技術開発室長
293	1998 年 10 月	新地価秩序形成への先端動向を検討する －不動産ビッグバンを企業はどう活用するべきか	鈴木雅幸	日刊工業新聞社 編集局経済部記者
294	1998 年 11 月	サプライ・チェーン変革への日本企業の課題 －BTO、CTO を起点としたアプローチの検討	野口恒	ジャーナリスト
295	1999 年 1 月	企業コア・バリューとしての環境マネジメントの推進 －人づくりとシステムづくりの両面展開	埋田基一	(株)荏原製作所 環境統括室長
296	1999 年 2 月	流通革命－新ブランド創造のマーケティング－マシントOUCHの新ビジネスモデルの検討－	後藤龍男	アップルコンピュータ(株) 営業本部 デイストリビューション営業部部長
297	1999 年 3 月	生産－消費基盤再編への取組み －街づくりのための集客エンジニアリング	望月照彦	多摩大学 経営情報学部教授
298	1999 年 4 月	戦略的バランス・シートへの課題 －6 つの新会計基準下での企業の対応	千保喜久夫	(財)シニアプラン開発機構 主席研究員
299 公開研	1999 年 6 月	業態変革の新実態 －事例調査と新展開への提案－	大槻裕志	現研 主任研究員
300	1999 年 9 月	<会員共同検討会>経営新天地をこう切り開こう －潮流変化を超える新しい力の発動	鈴木成裕	現研 所長

